

在胎 22 週出生児の生命予後に関わる因子の研究について

1. 研究の目的

当院 NICU には、予定より早く産まれたお子様が数多く入院していて、最小で在胎 22 週のお子様も治療を受けています。そんな在胎 22 週のお子様のよりよい治療を目指すため、より大きい週数のお子様との比較研究を行います。

2. 研究方法

2014 年から 2021 年に当院 NICU に入院した、在胎 22 週～23 週のお子様について、治療内容や合併症をカルテから調べます。

3. 予想される利益と不利益

在胎 22 週のお子様の治療ができる施設は全国的にも少なく、診療に関する情報が限られています。

これまでに入院していたお子様の治療や合併症について振り返ることで、将来入院するお子様にとって、よりよい治療を目指すための助けとなり得ます。入院していたお子様のカルテを後から振り返る形式での研究であるため、お子様の治療内容への影響や追加の検査といった不利益はありません。

4. 研究への参加とその撤回について

この研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。なお、ご協力いただけない場合にも、不利益が生じることはありません。

5. 個人情報の保護

この研究では、お子様のお名前や生年月日といった個人情報は収集しません。診療情報などの研究に関するデータは、個人を特定できない形で管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、お子様のお名前などの個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。この研究に関するデータを他の目的で使用することはありません。

6. 研究責任担当者と連絡先

総合病院土浦協同病院 新生児科 横井碧
住所：茨城県土浦市おおつ野 4-1-1
電話番号：029-830-3711（代表）